

スペースプレーヤーの遊び心あふれる映像が多くの来館者の目を楽しませています。

宮城県仙台市 tekuteながまち 様



地域活性化を目指す新しい街づくりの演出に スペースプレーヤーが採用されました。

昨年12月、JR長町駅の北側高架下に「tekute(てくて)ながまち」様がオープン。地元宮城県の銘店を中心にした専門店が並ぶ商業施設です。名称は「旧来の街と新しい街の結節点として通過する駅から人が集う駅になり、まちへ『てくてく』と自然に人が行き交う起点となって、地域全体が活性化すること」への思いを込めて名付けられました。オープン当日は1万8000人の来館があり、現在も毎日5000人が来館し、大いにぎわいを見せています。

この施設の環境演出のツールとして当社のスペースプレーヤーが採用され、来館者やアクセスで利用する方の注目を集めています。



tekuteながまち



Space Player

NTN91000W ○ オープン価格

- 仕様 / ● 光源: レーザーダイオード
 ● 光出力: 1000 lm
 ● 入力電圧: AC100V 50Hz / 60Hz (100V配線ダクト用)
 ● 寿命: 20000時間 (初期の50%の明るさになるまで)
 ● 消費電力: 125W
 ● 【灯具】プラスチック (ホワイトつや消し仕上)
 ● ワイヤレスリモコン付 ● 推奨映像解像度: 1,280×800



映像が美しいと好評で、毎日、お子様と見に来られるお客様も。駅の利用者もおしゃれな演出と評価され、PRや誘客効果も上がっています。

人が集う場にふさわしい演出ツールとして スペースプレーヤーの導入が決定。

JR東日本グループ様が推進している「駅を中心とした魅力あるまちづくり」の構想のもと、人が集う場「tekuteながまち」にふさわしい演出ができるものを検討されていました。当初はデジタルサイネージなどの電子看板も検討されていましたが、建築条件や設置場所を考慮すると、コストパフォーマンスが低いと判断。代替案を模索する中、協力会社の方から当社スペースプレーヤーのご提案があり、アクセス通路にもなっているホール部分やエントランスに5台納入しました。

採用の決め手となったのは コンパクトなデザインと視認性の良さ。

スポットライトのようにコンパクトで目立たないことが、ご採用の要因のひとつ。本体デザインだけでなく、床面や柱への投影が可能なので、「建築デザインをそこなわない」「投影機がわからない面白い仕掛け」と、関係者の方々からも高く評価されています。導入前には外光の影響を不安視されていましたが、晴天時でもくっきりと映像が投影され、映像の視認性も色調の再現性も高いと好評です。角度調整が容易で、投影映像の微調整がしやすく、精度の高い映像投影を実現しています。

コンテンツの多様性も高く評価され、 来館者の人気スポットに。

エントランスにはロゴマークや動く足跡などの映像を投影。ホールは床面にはひらひらと舞う蝶々や色に変化する幾何学模様など、多彩なコンテンツを投影しています。枕木をイメージする柱部分には、汽車の模型を組み込んだスクリーンへのプロジェクションマッピングを実施。オーロラや海を回遊する魚など、夢のある映像を投影しています。

導入後、一番興味を示したのがお子様。施設内にKIDSコーナーがなくても子供が楽しめる家族連れのお客様にも好評です。今後は、時間帯や曜日、開催イベントに合わせて、いろいろなコンテンツを活用していきたいと構想が膨らんでいます。



納入商品

- スペースプレーヤー ×5台

在庫区分: ○…工場在庫品

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 マーケティング本部 照明商品営業部

〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号 ☎(03)6218-1131 (代表)

© Panasonic Corporation 2016 本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このチラシの記載内容は2016年4月現在のものです。